

## 火災燃焼実験研修会を開催

松戸市消防局

松戸市中央消防署、小金消防署及び五香消防署の火災調査を担当する毎日勤務職員は11月18日(月)、職員41名に対して火災燃焼実験研修会を開催しました。

この研修会では、現場での火災・非火災の判断材料にすることを目的に、鯖やさつま芋等の食品をガスコンロ及び電子レンジで加熱する過程を実験しました。

実際に受講した職員からは、考え方の再確認ができたので今後の火災原因調査へ活かしていきたいとの意見があり、知見と火災調査能力向上に努める有意義な研修となりました。



## 文化財防火デーの消防訓練を実施

新潟市消防局

新潟市消防局西蒲消防署では、令和7年1月22日(水)に新潟市指定文化財の「澤将監の館」において文化財防火デーに伴う消防訓練を実施しました。

この館には、武田信玄の家臣が守ってきた、襖などの文化財が収められていますが、台所から出火したとの想定で新潟市消防団西蒲方面隊と共に放水訓練を実施しました。

今後も地域の宝を守るため、消防団員や関係機関と連携し災害対応能力の向上に努めて参ります。



## 消防通信 望楼 ぼうろう

## 通信指令システム運用開始式を実施

松本広域消防局

松本広域消防局では、令和7年1月30日(木)、通信指令システムの運用開始式を実施しました。

この通信指令システムは、消防本部庁舎に整備したもので、映像通報システムやSNS等情報収集システム等を活用した通信指令業務が可能となり、位置決定や現場の状況把握、情報収集等に係る指令員の負担を軽減するほか、通報者の不安を和らげ、迅速・的確な救命活動に繋がること期待できます。

今後もこの通信指令システムを最大限活用し、住民の安全・安心の確保に努めてまいります。

令和6年度東大阪市国際消防救助隊員訓練  
(英会話研修)を実施しました

東大阪市消防局

令和6年11月13日(水)、東大阪市国際消防救助隊員訓練として、海外派遣時における想定英会話研修を行うため、近畿大学国際学部の学生ボランティアの皆さんに講師をしていただきました。

講師の皆さんの、「意思疎通」に重きをおいた柔軟で的確なアドバイスが、参加隊員のコミュニケーション能力の向上に非常に効果的でした。

講師の皆さんからも、「今までにない貴重な体験ができた。」「参加隊員からは研修への高い意欲を感じた。」などの意見をいただくことができ、大変有意義な研修となりました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】